



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

## 第7回 日本安全性薬理研究会 学術年会 プログラム

演題名には仮題も含まれています。

各セッションの時間割や内容などは、一般演題やポスター発表のエントリー数などによって変更されることがありますので予めご承知おきください。 (敬称略)

<1日目> 2016年2月19日(金曜日)

**10:00~17:00** ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

**9:50~10:00** 開会挨拶 <弥生講堂 一条ホール>

第7回学術年会会長 林 誠治 (日本新薬株式会社)

**10:00~11:50** シンポジウム1 (バイオ医薬品) <弥生講堂 一条ホール>

「革新的バイオ医薬品の安全性/安全性薬理評価における課題と今後の方向性」

座長：千葉 克芳 (第一三共株式会社), 北山 哲也 (協和発酵キリン株式会社)

1. 核酸医薬の非臨床安全性評価

真木 一茂 (医薬品医療機器総合機構)

2. バイオ医薬の安全性評価

鈴木 睦 (協和発酵キリン株式会社)

3. 抗体医薬 (革新的バイオ医薬) の目指すべき安全性面からのアプローチ

堤 康央 (大阪大学大学院 薬学研究科)

**12:10~13:10** ランチョンセミナー1 <農学部 1号館 8番教室>

「New Methods in Pre-Clinical Arrhythmia Prediction」

William J. Crumb Jr. (Cytocentrics, Inc.)

(株式会社薬物安全性試験センター 主催)

**13:30~14:30** 特別講演 <弥生講堂 一条ホール>

座長：林 誠治 (日本新薬株式会社)

「臨床医の立場からみた中枢作用薬の中毒症状について」

杉田 学 (順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科)

**15:00~16:30** 一般演題発表 <弥生講堂 一条ホール>



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

16:50～17:50 招待講演 (海外) <弥生講堂 一条ホール>

座長：澤田 光平 (エーザイ株式会社)

「Translational research in safety pharmacology」

Redfern, Will S (AstraZeneca, R&D Innovative Medicines)

18:30～ 懇親会 <山上会館本館 食堂 地下>

< 2 日目 > 2016 年 2 月 20 日 (土曜日)

9:00～15:00 ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

9:00～10:50 シンポジウム 2 「In silico」 <弥生講堂 一条ホール>

「In silico 研究の現状 —課題と展望を探る—」

座長：吉永 貴志 (エーザイ株式会社), 久保 多恵子 (大日本住友製薬株式会社)

1. 製薬企業における in silico 創薬の現状および活用方法

池森 恵 (エーザイ株式会社)

2. 心臓安全性 in silico 評価の基礎から臨床

芦原 貴司 (滋賀医科大学 呼吸循環器内科)

3. バーチャル TQT 試験の展望

岡田 純一 (株式会社 UT-Heart 研究所)

11:00～12:20 ポスター発表 質疑・応答 <アネックス セイホクギャラリー>

12:30～13:30 ランチョンセミナー 2 <農学部 1 号館 8 番教室>

「Using CiPA studies to boost the drug discovery pipeline (仮)」

演者未定 (ChanTest)

(日本チャールス・リバー株式会社 主催)



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

**14:00～15:30 ワークショップ** <弥生講堂 一条ホール>

「安全性薬理研究会分科会報告 (J-ICET, iSmart)」

座長：田保 充康 (中外製薬株式会社), 馬場 伸之 (田辺三菱製薬株式会社)

1. J-ICET\_ECG: Advanced approach to assessment of QT and proarrhythmic potential in monkeys toward the early clinical QT assessment <Interim report>

小松 竜一 (中外製薬株式会社)

2. J-ICET\_BP/HR: Preclinical hemodynamic assessment in non-rodents by considering the physiological variation range <Interim report>

香川 俊樹 (田辺三菱製薬株式会社)

3. iSmart: in silico assessment of drug-induced arrhythmogenic risk using human ventricular cell models <Goals and progress>

朝倉 圭一 (日本新薬株式会社)

**16:00～17:00 安全性薬理 Q&A** <弥生講堂 一条ホール>

ファシリテーター:

葛西 智恵子 (アステラス製薬株式会社), 横山 浩史 (日本化薬株式会社)

**17:00～ 閉会挨拶** <弥生講堂 一条ホール>

JSPS 優秀発表賞表彰式 選考委員長 林 誠治 (日本新薬株式会社)

閉会挨拶 第8回学術年会会長 吉永 貴志 (エーザイ株式会社)

以上